

## 沿革

1958（昭和33）年7月	三菱重工株式会社広島製作所総務課長であった創業者米山寅男が、「菱ビルクリーナー」を創立し、三菱重工関連ビルをはじめとするビルの清掃及び建物管理並びにこれに付帯する営業を営む
1961（昭和36）年8月	業務拡張に伴い法人化し、商号を「三栄産業株式会社」と改称
1962（昭和37）年12月	新広島ビルに本社事務所を移転
1964（昭和39）年10月	現本社所在地である広島商工会議所ビルに本社事務所を移転
1971（昭和46）年10月	創業者米山寅男死去により、小宇羅正見が代表取締役就任
1985（昭和60）年10月	小宇羅剛が代表取締役就任
1989（平成元）年6月	西営業所をリョーコービル内に開設
1989（平成元）年7月	ビル・住宅等のリフォーム部門へ進出
1998（平成10）年4月	西営業所を西区南観音七丁目の自社ビルへ移転
2004（平成16）年10月	米山民男が代表取締役就任
2005（平成17）年4月	指定管理者制度に基づき広島県総合グラウンドの管理運営に共同企業体の一員として参画、公的施設の管理運営部門に進出（2022年7月現在共同企業体の一員として2施設の運営に参画）
2007（平成19）年10月	厚生労働省・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構・財団法人高齢者雇用開発協会共催「平成19年度高齢者雇用開発コンテスト」において高齢・障害者雇用支援機構理事長表彰を受賞
2009（平成21）年5月	「エコアクション21」の認証を取得
2009（平成21）年12月	指定管理者制度に基づき広島市出島福祉センターの管理運営を開始（現在は三栄パブリックサービス株式会社に移行）
2013（平成25）年6月	女性の能力発揮や職域拡大、仕事と家庭・地域活動との両立支援などに積極的に取り組んでいる事業所として「広島市男女共同参画推進事業者表彰」を受賞
2013（平成25）年7月	指定管理者制度に基づく公的施設の管理運営を行う関連会社として「三栄パブリックサービス株式会社」を設立（2022年7月現在11施設を指定管理者として運営）
2014（平成26）年6月	障害者就労継続支援A型事業所を運営する関連会社として「株式会社オンザライズ」を設立
2014（平成26）年10月	米山真和が代表取締役就任
2014（平成26）年11月	「三栄ホールディングス株式会社」を設立 持株会社制に移行
2015（平成27）年4月	「広島県仕事と家庭の両立支援企業」登録
2017（平成29）年7月	「株式会社ライフパス」を設立
2018（平成30）年1月	「株式会社ミィ・オフィス」をグループ会社化
2018（平成30）年2月	「岩国パブリックサービス株式会社」を設立（2022年7月現在2施設を指定管理者として運営）
2018（平成30）年9月	「株式会社きのこ村」をグループ会社化
2018（平成30）年10月	米山真和が代表取締役会長、小宇羅元俊が代表取締役社長に就任
2019（平成31）年2月	「広島県働き方改革実践企業認定制度」認定取得
2020（令和2）年6月	システム開発、ECサイト構築・運用、アウトソーシング事業に進出
2021（令和3）年1月	「広島市障害者就労支援モデル事業所」認定取得
2021（令和3）年3月	「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」認定取得
2022（令和4）年7月	グループ名を「持続未来グループ」に 三栄ホールディングス株式会社を「持続未来ホールディングス株式会社」に 三栄産業株式会社を「持続未来株式会社」に社名変更
	現在に至る